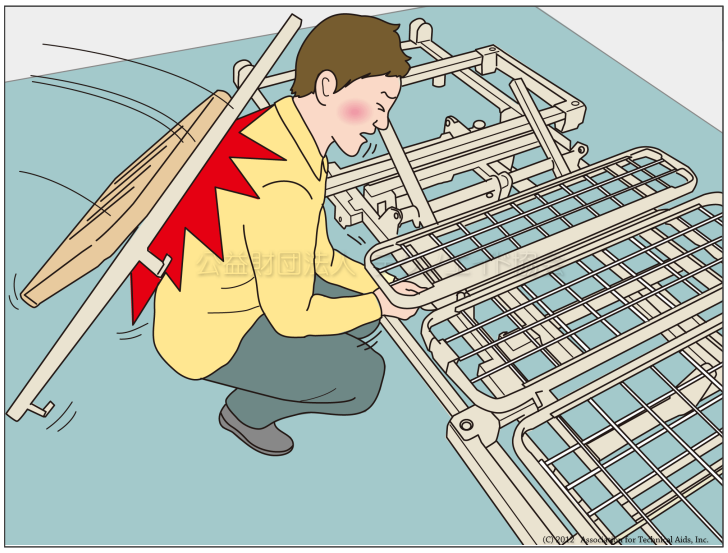
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：191

ベッド組立時に、立てかけていた部品が倒れたり、壁にぶつけてしまう

場面の説明

事業者のベッド搬入の際の組立時に、壁に立てかけていた部品が倒れてきた



利用シーン	その他
主な利用場所	その他
介護保険の種目	特殊寝台
分類コード(CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

ベッドを搬入・搬出する貸与事業者職員の労働災害の予防も大切です。同時に利用者や家族のケガや住宅・家具等の破損の予防を考える必要があります。搬入場所の下見をしたうえでの安全かつ効率的な組立の工夫を行うことや、事前に組立練習をして、現場でスムーズに対応できるように準備しておきましょう。壁を傷つけない配慮も大切なサービスの１つです。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：安全かつ効率的な組立を習得していなかった
環境：納品する部屋が狭く、パーツを立て掛けないと作業するスペースを確保できなかった
管理：搬入・組立の事前の社内研修が不十分だった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.